

第56回 西宮市人権・同和教育研究集会の開催について

(1) 日時 令和元年(2019年)11月10日(日)

午前9時30分から午後3時30分まで

※事前打合せ会 10/24(木) 勤労会館

(2) 場所 西宮市立上甲子園中学校

(3) 内容 就学前教育・学校教育・特別部会など8分科会13分散会に分かれて実践に基づいた取組みを交流し、研究討議を行う。

報告団体：28団体

*企業・職場分科会と男女共生分科会→講演会と意見交流

【展示コーナー等】

「多様な性」に関する展示と座談会 障害者就労施設等の紹介

戦時下の西宮・人権啓発パネル展示 人権啓発ビデオの上映

(4) 主催 西宮市教育委員会 西宮市人権・同和教育協議会

(5) その他

【司会・記録の体制】

西宮市人権・同和教育協議会 司会：12人 記録：8人

行政 司会：11人 記録：7人

(教育委員会：17人 子ども支援局子ども未来部：1人)

【過去の参加者数】

平成30年度 1,314人

平成29年度 1,321人

平成28年度 1,411人

(6) 問合せ 教育委員会人権教育推進課 (TEL0798-35-3892)

第56回 西宮市人権・同和教育研究集会 開催要項 (案)

1. 趣 旨 市民一人ひとりが「差別の現実から深く学ぶ」ことを絶えず意識し、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消と人権文化の創造のため、実践に基づいた取組みを交流し、学び合うことによって、人権教育の一層の推進を図ります。
2. 主 催 西宮市教育委員会、西宮市人権・同和教育協議会
3. 期 日 令和元年(2019年)11月10日(日)
4. 会 場 西宮市立上甲子園中学校 (〒663-8144 西宮市上甲子園4丁目9-11 TEL 0798-33-0621)
5. 対 象 西宮市在住または在勤の人
6. 集会テーマ 部落差別をはじめ、あらゆる差別の解消をめざして、豊かな人権文化を創造する教育を推進しましょう。 ～差別のない明るい社会をつくるために～
7. 日 程

9:00	9:30	10:50	11:00	12:10	13:10	14:20	14:30	15:30
受	分	休	分	昼	分	休	分	
付	科	憩	科	食	科	憩	科	
	会		会		会		会	

※但し、「企業・職場」、特別部会は午前、「社会教育Ⅱ[男女共生]」は午後の時間帯のみになります。

8. 分科会

分科会とテーマ	討 議 課 題
<p>1 就学前教育 差別をしない人間としての基礎を培う、教育・保育内容を創造しましょう。</p> <p style="text-align: center;">(並行2分散会)</p>	<p>(1) 子どもの生活実態をつかみ、成長・発達を阻害している要因とどのように向き合い、保育内容を創造していますか。</p> <p>(2) 信頼できる大人との関係を通して、一人ひとりの子どもたちの感性や自分の思いを表現する力をどのように育てていますか。</p> <p>(3) 友だちとのふれあいや体験を通して、認め合う仲間づくりをどのように進めていますか。</p> <p>(4) 豊かな人間性の基礎を培う保育内容の開発と実践のために、学校・園・所、家庭、地域との連携をどのように進めていますか。</p> <p>(5) 地区の子どもや親の生活実態から教育課題を明らかにし、保育内容をどのように進めていますか。</p> <p>(6) 子どもとのかかわりを通して、保育者自身があらゆる人権侵害をなくそうとする資質を、どのように高めていますか。</p>
<p>2 学校教育 同和教育の確かさをふまえ、さまざまな人権問題の解決に向けた学習活動を推進しましょう。</p> <p style="text-align: center;">(並行3分散会)</p>	<p>(1) 部落差別の解消や人権の確立のために、子どもたちの意欲、態度、実践力をどのように高め、児童・生徒の自主的な活動をどのように組織し、進めていますか。</p> <p>(2) 暮らしのなかにある偏見、不合理、差別を見抜き、それらを解決していく態度を育てるために、学習教材、授業方法などをどのように創造し開発していますか。</p> <p>(3) 地区に残されている教育上の課題の克服に、どのように取り組んでいますか。</p> <p>(4) 障がいのある人を正しく理解し、共に生きる豊かな人間関係をどのように育てていますか。</p> <p>(5) 「いのち」の尊厳や、「いのち」の大切さを伝える取り組みをどのように進めていますか。</p> <p>(6) 高齢の方々との交流を図るなど、理解を深める取り組みをどのように進めていますか。</p> <p>(7) 男女共生を阻むものに気付き、それを解決するためにどのように取り組んでいますか。</p> <p>(8) 国際理解や平和と人権について考えたり、異文化にふれたりする体験をどのように進めていますか。</p> <p>(9) いじめや差別をなくそうとする意欲や態度を育てる学級、学校づくりをどのように進めていますか。</p> <p>(10) 在日外国人および帰国者が日本社会で生きるための進路・学力を保障する取り組みをどのように進めていますか。</p> <p>(11) 不登校のメカニズムの解明や不登校児童・生徒の自己確立に向けた取り組みをどのように進めていますか。</p> <p>(12) 子どもの人権を守るため、家庭・地域・専門機関等との連携をどのように進めていますか。</p>

分科会とテーマ		討 議 課 題	
3	進路と学力の向上 差別を見抜き克服する力と自己の進路を切り開く意欲を高めるための取り組みを推進しましょう。	(1) 子どもたちが自らの進路を展望し、他者ととも生きる力をどのように育んでいますか。また、進路を阻む要因を把握し、その改善にどのように取り組んでいますか。 (2) 差別を克服する学力を高めるために、どのように取り組んでいますか。 (3) 子どもの進路を通して、差別の実態を明らかにし、その解決のためにどのようにかかわっていますか。	
4	企業・職場(午前のみ) 企業として、同和問題をはじめ、さまざまな人権問題の解決に向けた取り組みを進めましょう。	(1) 地域社会の一員として、人権教育にどのように取り組んでいますか。 (2) 人権の確立を図るために、社内で啓発活動や職場研修をどのように進めていますか。	
5	社会教育Ⅰ [PTA] 学習や実践を通して日常生活の中で、継続して人権教育を推進しましょう。 (並行3分散会)	(1) PTA活動の中で人権教育の取り組みをどのように進めていますか。 (2) 差別に気づき、差別を許さない子どもを育成するために、家庭と学校園がどのように連携し実践していますか。 (3) 同和問題をはじめ、さまざまな人権問題について自由に話し合える家庭、学校、地域社会づくりなどを、どのように進めていますか。 (4) 子どもの人権を保障する取り組みを、どのように進めていますか。	
6	社会教育Ⅱ [男女共生] (午後のみ) 男女共生社会の創造に向けた人権教育を推進しましょう。	(1) 組織活動の中で人権教育にどのように取り組んでいますか。 (2) 男女共生を阻むものに気づき、それを解消するために、どのように取り組んでいますか。	
7	社会教育Ⅲ [その他社会教育関係団体] 地域や組織の一員として、人権教育を推進しましょう。	(1) 地域にある各種団体の活動を通して、人権教育の取り組みをどのように進めていますか。 (2) 地域活動に参加する者として、自らの人権感覚を、どのように高めていますか。 (3) 地域に根ざした住民参画型の人権啓発活動を、どのように進めていますか。 (4) 人権文化の創造に向けた自主的学習グループの育成と交流をどのように進めていますか。	
8	特別部会 人権教育についての学習を深めましょう。	(1) 部落差別についての理解と認識を深めましょう。 (2) さまざまな差別の問題について理解と認識を深めましょう。	
展示コーナー		1	「多様性」に関する展示と座談会
		3	戦時下の西宮・人権啓発パネル展示
		2	障害者就労施設等の紹介 (パネル展示・軽食販売)
ビデオ上映コーナー		人権啓発ビデオの上映	

9. 報告団体

※すべての報告の概要が提出された時点で団体の組み合わせを決めます。

分科会	分散会	報 告 団 体
1 就学前教育	①	瓦木みのり保育所・春風幼稚園
	②	甲東北保育所・付属あおぞら幼稚園
2 学校教育	①	大社小学校・鳴尾北小学校・上ヶ原中学校
	②	南甲子園小学校・高須中学校・県立鳴尾高等学校
	③	香櫨園小学校・甲陽学院中学校・武庫川女子大学
3 進路と学力の向上		進路保障部・深津中学校・県立西宮北高等学校・甲陽学院高等学校
4 企業・職場		講演会 金井敬三 (大阪企業人権協議会専任講師)
5 社会教育Ⅰ [PTA]	①	越木岩幼稚園PTA・深津小学校PTA・甲陵中学校PTA
	②	生瀬幼稚園PTA・甲陽園小学校PTA・苦楽園中学校PTA
	③	鳴尾北小学校PTA・西宮浜小学校PTA・西宮養護学校PTA
6 社会教育Ⅱ [男女共生]	※午後のみ	講演会・意見交流 (講師:野田朋子 宝塚市立長尾中学校)
7 社会教育Ⅲ [その他社会教育関係団体]		瓦木地区青少年愛護協議会・苦楽園地区青少年愛護協議会
8 特別部会「人権教育についての学習を深めましょう。」		白井弘一 (兵人教事務局次長) ゲスト:吉川寛